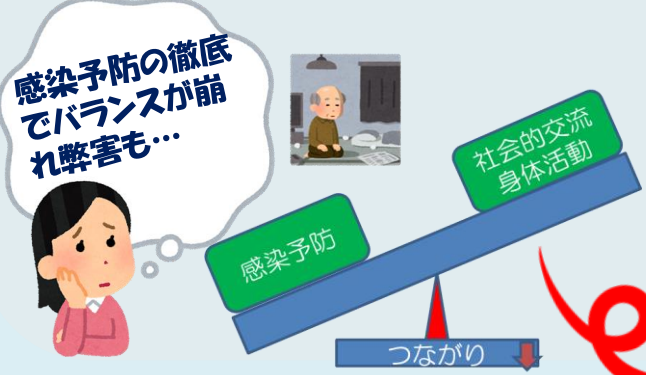


第1回清田区地域ケア推進会議(R2.9.4)では、突如として訪れたコロナ禍での高齢者の状況を共有しました。

コロナ禍で高齢者の暮らしの変化

身体活動時間が約3割減少
 (参考:国立医療研究センター 調査)

人との交流の機会が減少
 1日の間に誰とも話さない人も多数
 (参考:内閣府 調査)



清田区の高齢者の暮らしの変化 (コロナ禍前の居場所等)

サロン・運動教室等

介護保険サービス

すこやか倶楽部

CAFE

SAPPORO 札幌市認知症カフェ協会

認知症カフェ

●感染予防のため開催の自粛、利用控えを続けている人も多い。反面、行き場がなくて悩んでいる人も。

清田区の高齢者の暮らし (関係機関への相談から)

- ★認知症の相談増加
 - 誰にも気づかれずに、重度化したり、孤立している方も。
- ★体力低下の相談増加
 - 身体の変化に気がついている方も増えている。
- ★体調不良や不安の相談増加
 - 必要な受診を自粛し別の病気が悪化する人もいる。
- ★介護負担の相談増加
 - 高齢者も家族も行き場やストレス発散の場がなく疲弊や怒りになることも…

地域活動再開のジレンマ

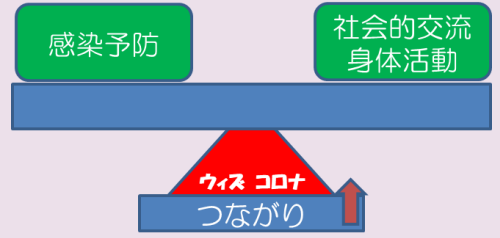
集い

訪問活動

●会う機会がなくて高齢者の変化がわからない…

●心配だけど無理して何かあっても…どうしたら？

新しい生活様式でバランスをとるには？



- ★コロナ感染予防★
- ・3密を避ける
 - ・外出時はマスクを着用
 - ・こまめに手を消毒したい洗う

孤立させず、健康を維持し、困った時には、早期に必要な支援につながるようするには？

コロナ禍を乗り越え、どんな時も安心して暮らすことができる清田区のまちづくりを皆さんと考えたい！！

★地域の活動者の皆様に「コロナ禍における地域活動について」アンケート調査を実施

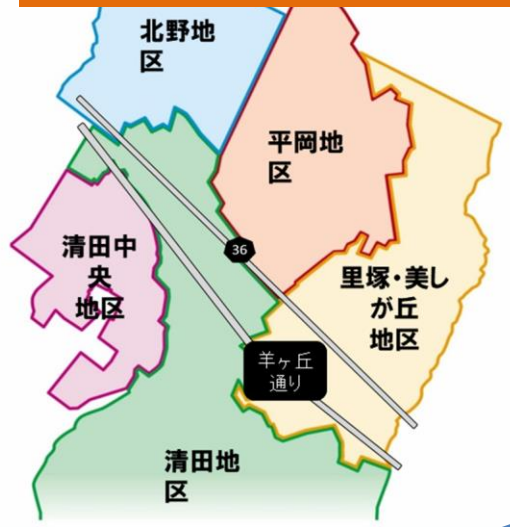
今回の事態は、誰もが当事者。健康管理や感染予防に十分に留意しながら、決して無理をしないことを原則に活動できる方法を考えていくことが必要と考え、地域の活動者様から現状をお聞きしました。※次ページへ



清田区地域ケア推進会議

総勢50名超の参加

清田区：5地区



5地区の
町連会長
民協会長
福まち委員長

区老連会長

老人福祉センター
医師会
歯科医師
薬剤師会
HARP
ケアマネ連協
在宅ケア連

グループワークによる
意見交換

2包括
3予防セン
ター
区保健支援係
社協
生活支援C

各組織の
地区担当
専門職

効果的な会議運営を目指す
⇒協議結果の具現化

令和2年7月 清田区連絡会議 地域ケア会議開催準備会
(包括・予防C・区)

昨年度末の協議では、
「介護予防・健康寿命延伸」を
テーマにと考えていたけど・・・
そのままでもいいの？

現状の則したテーマ設定が
必要では？

新型コロナの話題は、
はずせないでしょう！！

どんな会議運営が必要か？

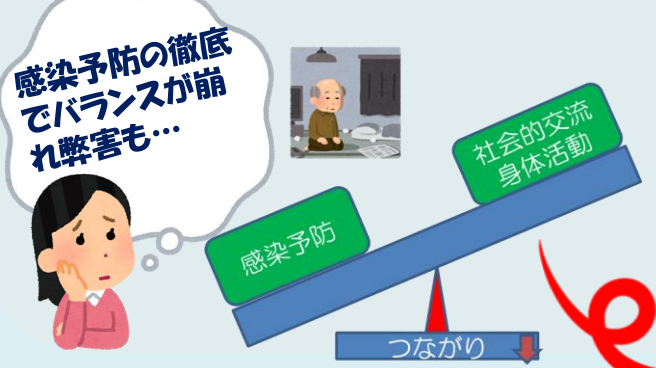


第1回清田区地域ケア推進会議(R2.9.4)では、突如として訪れたコロナ禍での高齢者の状況を共有しました。

コロナ禍で高齢者の暮らしの変化

身体活動時間が約3割減少
 (参考: 国立医療研究センター 調査)

人との交流の機会が減少
 1日の間に誰とも話さない人も多数
 (参考: 内閣府 調査)



**清田区の高齢者の暮らしの変化
 (コロナ禍前の居場所等)**

サロン・運動教室等

介護保険サービス

すこやか倶楽部

CAFE

SAPPORO
札幌市認知症カフェ協会

認知症カフェ

●感染予防のため開催の自粛、利用控えを続けている人も多い。反面、行き場がなくて悩んでいる人も。

**清田区の高齢者の暮らし
 (関係機関への相談から)**

★認知症の相談増加

- 誰にも気づかれずに、重度化したり、孤立している方も。

★体力低下の相談増加

- 身体の変化に気がついている方も増えている。

★体調不良や不安の相談増加

- 必要な受診を自粛し別の病気が悪化する人もいる。

★介護負担の相談増加

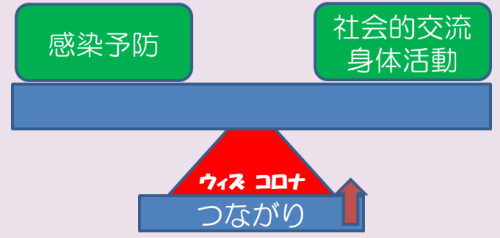
- 高齢者も家族も行き場やストレス発散の場がなく疲弊や怒りになることも…

地域活動再開のジレンマ

●会う機会がなくて高齢者の変化がわからない…

●心配だけど無理して何かあっても…どうしたら？

新しい生活様式でバランスをとるには？



★コロナ感染予防★

- ・3密を避ける
- ・外出時はマスクを着用
- ・こまめに手を消毒したい洗う

孤立させず、健康を維持し、困った時には、早期に必要な支援につながるようにするには？

コロナ禍を乗り越え、どんな時も安心して暮らすことができる清田区のまちづくりを皆さんと考えたい！！

★地域の活動者の皆様に「コロナ禍における地域活動について」アンケート調査を実施

今回の事態は、誰もが当事者。健康管理や感染予防に十分に留意しながら、決して無理をしないことを原則に活動できる方法を考えていくことが必要と考え、地域の活動者様から現状をお聞きました。※次ページへ

令和2年度 第2回清田区地域ケア推進会議（書面開催） 新型コロナウイルスに負ない！！正しく予防しつながろう！！

【発行元】
清田区第1・2地域包括支援センター
介護予防センター北野・平岡、清田中央、清田・里塚・美しが丘
清田区役所保健支援係

第1回清田区地域ケア推進会後のアンケート結果と取組の報告

5地区でアンケート調査を実施

調査時期（令和2年10・11月）

新型コロナが地域活動に与えた影響

清田区でも自粛生活により、外出や運動、社会参加・交流の機会が減少していることに加え、「見守り活動の難しさ」や「孤立」が心配されていることがわかる。



コロナ禍における活動継続・再開の考え

活動自粛の必要性と自粛することでの影響との間で葛藤しながらも多くの方が活動再開に前向きな結果が確認される。

活動自粛が必要

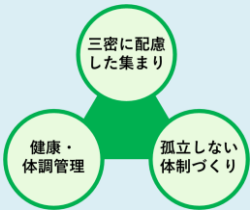


活動自粛に対する不安

コロナ禍での工夫していること

三密対策の他、「電話による安否確認」「情報誌作成」等これまでとは違ったスタイルで取組んでいる。

コロナ禍で必要なこと



活動するにあたっては、感染対策と内容の検討に悩んでいる。

※アンケートの結果の詳細は、「アンケート結果とアイデア集」を参照ください。

結果の共有と効果的活用の検討

（区、包括、予防C、社協）

- ①各地区と区全体のアンケート結果を集計
- ②区内の活動の好事例（工夫）を共有。
- ③感染対策に則った活動内容に悩んでいるという結果から、活動のヒントとなるアイデア集を作成。



アンケートの効果的活用

「アンケート結果」・「アイデア集」・「感染予防のリーフレット」を各地区で共有し、現状の課題等を確認。



会議や地域の意見の具現化

地域の皆さんにお聞きした現状と活動推進に必要なこと

現時点での地域活動の方向性

- ・札幌市の地域活動の可否の通達に則り活動。
- ・感染予防と地域活動の必要性に対する温度差は顕著で見通しがつかない。
⇒地域活動の継続、再開の必要性は感じながらも、まだまだ葛藤が続いている。

地区活動の推進にあたっての課題

- ★「新しい生活様式」に沿った活動実施が難しい。
- ★新しい生活様式の実践と通いの場の両立が困難。
⇒新たな手法の導入には、より具体的な例示が必要。

今後考えたいこと

一年を通して見えてきたこと。次年度、必要な取組について。

- ・感染予防をしながらも、繋がりが途切れることなく、互いを気遣い、支え合っていくための取組が円滑にすすむよう考えていきます。
- ・上記課題（★）解決のために、専門職のご意見を取入れながら具体化を目指します。

令和2年度 第2回清田区地域ケア推進会議（ご意見シート）

【委員の皆様へ】

書面会議ではありますが、皆様のご意見を今後の会議運営に活かしていきたいと考えております。ご多忙中とは存じますが、郵送、FAX、QRコードの何れかから返信いただけるようご協力をお願い致します。
(締切：令和3年3月31日)



**オンラインアンケート↑
も活用**

委員氏名

所属

1. アンケート報告、アイデア集をご覧になってのご感想やご意見がありましたらご記入ください。

2. 「コロナ禍」の高齢者の課題やその法についてご意見がありましたらご記入ください。

**書面開催にあたって
意見聴取**

次年度へ・・・

(アンケート送付先：代表 札幌市清田区第1 地域包括支援センター)
FAX：011-888-1718
郵送：〒004-0861 札幌市清田区北野1条1丁目6-28

令和3年度清田区地域ケア推進会議・地区地域ケア会議について みんなで考えよう！！コロナにも負けない『きよっち生活』

R3年度第1回清田区地域ケア推進会議 ～ 今年の会議後のモニタリングからスローガン・テーマ設定へ

令和2年度の地域ケア推進会議

【コロナ禍で必要なこと（意見集約）】

誰もが健康を維持することに努め、困ったら気軽に相談できる人や機関を持ち、それを支えるネットワーク（つながり）、仕組みや体制があることが必要

今後の見通しが不透明ながら、次年度にむけて各地区、各組織で活動の検討、計画立案へ

R3年度

R3.年度当初デルタ株等のまん延により 活動の自粛が継続
これからの活動の在り方を悩んでいる声が多く聞かれている状況。



（提案）スローガン「きよっち生活」

きがるに相談・よく動きよく食べよく笑おう
つよい絆でつながる清田・ちいきのみんなを支えあおう



令和3年度 地区地域ケア会議



地区特性に合わせてテーマ設定

『きよっち生活』の一つに焦点をあて、具体的な取組を推進させることを目指す。

令和3年度第2回 区地域ケア推進会議

地区の課題から区の課題としての検討、好事例の共有等

令和3年度第1回 区地域ケア推進会議 会場とZOOMを活用したハイブリット型で開催

地域づくり推進のためのスローガンの共有する
コロナ禍のこれからの見通しを共有する

コロナと共存しながら、誰一人取り残されない高齢者を支えるための手法や体制づくりは、コロナ禍に限らずどんな状況下においても必要なこと。

活動再開にむけた集いの場リーフレット作成



みんなで考えよう！！コロナにも負けない『きよっち生活』

き 困り事、心配事は、早めに誰かに相談しよう！

困ったら相談出来る人や機関を持ちましょう

相談できる人や機関を誰もが持てる環境を作りましょう

きがるに相談！

よ 健康の保持増進に努めよう！

自ら健康づくりに取り組みましょう

よく動き、よく食べ、よく笑おう！

個の取組（健康づくり、介護予防）を支える環境を作りましょう

人と人・人と機関など様々なつながりを強化しよう！

日頃から人とのつながりや関わりを大切にしよう

つよい絆でつながる清田！

心配な人に気づき支援のプロにつながる環境を作りましょう

お互い様の関係を大切にしよう！

誰かの役に立つ、誰かに助けってもらうどちらも大切にしよう

ちいきのみんなを支えあおう

地域で支え合う環境を作りましょう



コロナ禍 2年目の 清田区地域ケア推進会議

集合とZOOM参加の
ハイブリット型



密を避けるため
参加者を縮小

環境が整っている
委員はZOOMで参加

参加いただけない委員様は、
地区地域ケア会議に参加して
いただくことに

R3年第1回地域ケア推進会議 意見の

ま
まがるに
相談！

・行政、医療機関の一体的な情報提供
・相談機能の周知
・認知症になっても隠さず相談できる

・権利交換
・個人情報
・困っている
につなぐ

・オンラインの体感
・運営委員、推進員
・生活、健康不安の
・コロナ禍での情報
・福祉推進委員会の
・CMの役割啓発、地

・個人間の距離
・2m (原紙1m) 以上
・正面や真横を避け、ななめ向かい
・同方向を向く、互いに背を向く
・人数は収容定員の半数以下

・参加者名簿には
ご本人記録を！
名前や連絡先のほか、入室
前の体温、体調を記録

・実施中のポイント
・茶
・正
・で

・マスクを
・着用
・とって
・は

時間短縮のため
後日意見シートに回答頂き
見える化シートで共有

令和三年度 第1回清田区地域ケア推進会議
～みんなで考えよう！～【コロナにも負けない『きよたち生活』を送るために・・・】

【委員の民権へお願い】
「コロナにも負けない『きよたち生活』を送るために・・・」
「どんな状況下でもみんな生活課題になってもしっかり一人取り残さない地域
づくり」について、下記項目ごとに今後、再びたいご追加後（目指す地
域）を住民同様に取組んでほしいこと（多くしていること、これからした
住民に対してバックアップしてほしいこと）を解決したい課題をご記入下さい。

お名前

①今後見たい地域像 (イメージや理想)	どんな時もつながりが途切れずに 支え合う	健康づくり・介護予防に取組み 長く暮らせる
②住民同様に取組んで ほしいこと		

新型コロナウイルス感染症に
安心・安全な

環境のポイント

距離をあけましょう
(ソーシャルディスタンス)

- 参加者同士の間隔は、できるだけ2m (原紙1m) 以上
- 正面や真横を避け、ななめ向かい
- 同方向を向く、互いに背を向く
- 人数は収容定員の半数以下

ごまめな換気をしませう

- 1時間に2回以上、2方向の窓を数分程度全開
- 扇風機や換気扇の活用や、窓が一つしかないときは、出入口のドアを開放

消毒を行いませう

入室前後にアルコール消毒液で手指や、イスや机など共有するものをこまめに消毒 (自分が使ったものは自分で消毒)

個人の心がけ

毎日の体調のチェック

マスクの着用

実施中のポイント

・茶
・正
・で

・マスクを
・着用
・とって
・は

地域の代表者の意見から
地区活動再開におけ
リーフレット作成

令和3年度清田区地域ケア推進会議・地区地域ケア会議について みんなで考えよう！！コロナにも負けない『きよっち生活』

R3年度第1回清田区地域ケア推進会議 ～ 昨年の会議後のモニタリングからスローガン・テーマ設定へ

令和2年度の地域ケア推進会議

【コロナ禍で必要なこと（意見集約）】
誰もが健康を維持することに努め、困ったら気軽に相談できる人や機関を持ち、それを支えるネットワーク（つながり）、仕組みや体制があることが必要

今後の見通しが不透明ながら、次年度にむけて各地区、各組織で活動の検討、計画立案へ

R3年度

R3.年度当初デルタ株等のまん延により 活動の自粛が継続
これからの活動の在り方を悩んでいる声が多く聞かれている状況。



（提案）スローガン「きよっち生活」

きがるに相談・よく動きよく食べよく笑おう
つよい絆でつながる清田・ちいきのみんなで支えあおう



令和3年度地区地域ケア会議

- 北野
- 里美
- 平岡
- 清田
- 清田中央

地区特性に合わせてテーマ設定

『きよっち生活』の一つに焦点をあて、具体的な取組を推進させることを目指す。

令和3年度第1回区地域ケア推進会議

会場とZOOMを活用したハイブリット型で開催

地域づくり推進のためのスローガンの共有

コロナ禍のこれからの見通しを共有

コロナと共存しながら、誰一人取り残されない高齢者を支えるための手法や体制づくりは、コロナ禍に限らずどんな状況下においても必要なこと。

活動再開にむけた集いの場リーフレット作成



みんなで考えよう！！コロナにも負けない『きよっち生活』

き

困り事、心配事は、早めに誰かに相談しよう！

困ったら相談出来る人や機関を持ちましょう

相談できる人や機関を誰もが持てる環境を作りましょう

きがるに相談！

よ

健康の保持増進に努めよう！

自ら健康づくりに取り組みましょう

よく動き、よく食べ、よく笑おう！

個の取組（健康づくり、介護予防）を支える環境を作りましょう

つ

人と人・人と機関など様々なつながりを強化しよう！

日頃から人とのつながりや関わりを大切にしよう

つよい絆でつながる清田！

心配な人に気づき支援のプロにつながる環境を作りましょう

ち

お互いの関係を大切にしよう！

ちいきのみんなを支えあおう

誰かの役に立つ、誰かに助けってもらうどちらも大切にしよう

地域で支え合う環境を作りましょう

みんなで考えよう！！コロナにも負けない『きよっち生活』

困り事、心配事は、早めに誰かに相談しよう！



き

きがるに相談！

困ったら相談出来る人や機関を持ちましょう

相談できる人や機関を誰もが持てる環境を作りましょう

よ



健康の保持増進に努めよう！

よく動き、よく食べ、よく笑おう！

自ら健康づくりに取り組みましょう

個の取組（健康づくり、介護予防）を支える環境を作りましょう



人と人・人と機関など様々なつながりを強化しよう！

日頃から人とのつながりや関わりを大切にしよう

心配な人に気づき支援のプロにつながる環境を作りましょう



つよい絆でつながる清田！

つ

お互い様の関係を大切にしよう！

ちいきのみんなで支えあおう

誰かの役に立つ、誰かに助けてもらうどちらも大切にしよう

地域で支え合う環境を作りましょう

ち



今日は、
清田区の地域ケア会議を推進する
関係機関を代表し発表させて頂き
ました。

今後も清田区地域づくりを通して
札幌市の基本目標である
「いくつになっても住み慣れた地域で
安心して暮らし続けられるまちづくり」
の実現を目指し取組んでいきます。



ご清聴ありがとうございました。